科目ナンバリング					
授業科目名<英訳>	フランス語ＩＡ（文法） F1110 Primary French A		担当者所属職名・氏名	非常勤講師 松井　真之介	
群	外国語科目群	分野(分類)		使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ
授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）				
開講年度・開講期	2024・前期	曜時限	木2	配当学年	全回生
対象学生	全学向				

[授業の概要・目的]

1 フランス語でコミュニケーションをするのに必要な文法の基礎を学ぶ。
2 フランス語の文法学習を通じて多極的世界観を身につける。
(1)フランス語と日本語・英語との相違点に気づく。（複言語学習）
(2)フランス語を話す国民の文化や思考法を知る。（複文化学習）

[到達目標]

１）文法を身につけ、フランス語を読んで理解できるようにする。
２）発音と綴り字の関係を学び、フランス語を声にだして読めるようにする。
３）フランス語を話すための基礎力を身につける。

[授業計画と内容]

１　教材は全部で20課ある。各課は、冒頭の複言語・複文化に関係している「テキスト」と文法事項の説明と練習問題で構成されている。前期は8課までする。
２　授業時間だけでは，フランス語の文法をマスターすることはできない。第２課からは，授業時間外にもネット上でも自律学習する。ひとつの課につき教室外でも６０分から９０分の自律学習をする必要がある。
３ 授業は、CALL教室で教師とともにする学習と教室外でする自律学習のブレンデッド形式で行う。

４　授業開始の2週間を除いて,毎回1課ずつ進み,各課の終了後に小テストを行う。小テストは自己採点し、その結果の自己分析と学習過程に関するポートフォリオも毎回作成する。

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

成績評価は,前期末におこなわれる統一試験,小テストの点とポートフォリオ作成の熱心さに基づいておこなう。つまり、学習結果だけでなく,学習過程も評価の対象にする。詳細については授業で説明する。

[教科書]

大木・西山・グラヅイアニ『改訂版グラメール　アクティーヴ』（朝日出版社）ISBN:978- 4-255-35233-6（教科書についているポートフォリオを毎回提出する必要があるので、必ず購入すること）

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

（関連ＵＲＬ）
http://www.tosa.media.kyoto-u.ac.jp/fr/menu.html(（グラメール・アクティーヴ）)
http://text.asahipress.com/text-web/france/active_call/call_fr/gaf/index.html(（『グラメール・アクテイー

フランス語ＩＡ（文法）F1110(2)へ続く↓↓↓

フランス語ＩＡ（文法） F1110(2)

ヴ』に準拠する文法確認と確認練習）)

[授業外学修（予習・復習）等]

授業時間外にもネット上でも自律学習する。ひとつの課につき教室外でも６０分から９０分の自律学習をする必要がある。

[その他（オフィスアワー等）]